

「お試し」で買ったつもりの商品が定期購入に!?

商品の定期購入をめぐるトラブルに関する相談が急増しています。

暮らしの サポーターコーナー

★消費生活センター業務時間
時間・場所
①～⑤ 8時30分～17時
(来所は9時～16時)
本庁舎1階 消費生活相談室
相談専用電話 ☎ 574-2233

消費者がホームページなどで「健康に良い」「ダイエツト効果あり」や「有名女優も使用」とうたう広告を見て、商品を通常価格より安い価格で購入したところ、実際は定期購入契約だったというトラブルが急増しています。

定期購入をめぐるトラブルでは、消費者が自主的に停止手続きをしないと自動で定期購入へ切り替わってしまうという相談のほか、消費者の認識が「お試し」「1回だけ」でありながら、実際には定期購入契約になっているという相談が多く寄せられています。

また、解約を申し出ようとしたところ、「事業者へ電話がつかない」「初回価格だけ支払えばよいと思っていたのに事業者から通常価格を

請求された」という相談もられます。

そこで、最近の定期購入トラブルについて、いくつかの相談事例を紹介します。

相談事例

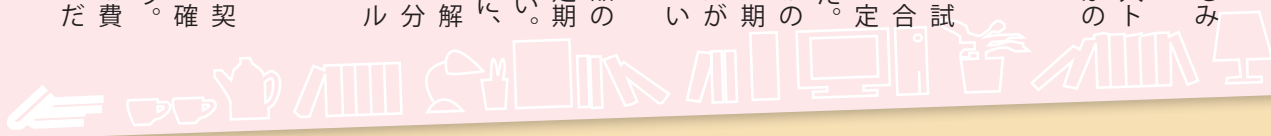
①サブプリメントを初回お試し価格として購入。体に合わず解約を申し出たが、定期購入だとして拒否された。

②通信販売でお試し価格の健康食品を注文したら定期コースだった。毎月商品が届くので返品・解約したいが、電話がつかない。

③SNSで知った化粧品品の無料お試しを注文したら定期購入になった。解約したい。相談事例にあるように、定期購入であることや、解約ができない旨の表示が分かりにくいことがトラブルの原因となっています。

消費者へのアドバイス

商品を購入する際は、契約内容や解約条件をよく確認してから購入しましょう。心配なときは伊達市消費生活センターにご相談ください。



地域の魅力 ふる里再発見

伊達市内の古墳時代

第4回 保原町大田地区の古墳時代遺跡(1)

伊達市には古墳時代の遺跡が多く発掘調査された地域があります。その地域は、保原町東部に位置する「大田地区」とその周辺です。この地域は平成3年頃から圃場整備や宅地造成などの開発が数多く行われ、これに伴う発掘調査が行われてきました。そのため、この地域の古墳時代遺跡の詳細な内容が明らかになっています。今回は、大田地区の遺跡を紹介することで、古墳時代のムラの移り変わりや、当時の生活の様子を物語ってみたいと思います。

大田地区に古墳時代遺跡が多く発達しているのには、それなりの理由があります。それは遺跡の立地する地形環境にあります。本題に入る前に、大田地区の地形的特質について触れておきます。伊達市域は巨視的には福島盆地の一部ですが、盆地を縦貫する阿武隈川は、福島市域で西からの諸河川の水を加え、伊達市域で沖積地を発達させます。沖積地にはむかし川が流れた跡、旧河道がいくつも認められます。大田地区にも西方から北方に蛇行する数本の河道跡が

認められます。川が蛇行することによる堆積土砂の高まりが自然堤防です。また、自然堤防の背後地は後背湿地と呼ばれています。大田地区の国道349号線の八百地交差点から、二井田駅方面に直線道路を車で走ると道路に緩い高低差のあるのがわかります。低くなっている箇所が旧河道です。川が多いということは、洪水が多いということになります。洪水は肥沃な土砂を運んでくるメリツトもあります。河川が造った旧河道や後背湿地は今でも水田として利用されていますが、古墳時代の生活基盤は水田稲作です。大田地区は、このような肥沃な土地があったために、古墳時代から多くの遺跡が発達したと思われる。

次回からは個々の遺跡を紹介しながら、大田地区の古墳時代を紐解きたいと思います。



大田地区の地形と遺跡